

発行
 福井県大野市天神町1番1号
大野市役所
 (企画室広報係)
 電話(代) 6-1111
 郵便番号 912
 印刷 松浦印刷所



7月の人口の動き

出生	男 28	女 23	計 51
死亡	男 13	女 14	計 27
転入	男 50	女 44	計 94
転出	男 69	女 64	計 133
世帯数			9,918
人口			43,148
男			20,681
女			22,467

カーニバルなど多彩な催し

市民あげての城まつりに!

市民あげてのおまつり「おおの城まつり」はいよいよ8月15・16日の2日間盛大に行なわれます。市民総参加のにぎやかな祭りにしようとして実行委員会では会議を重ね、関係機関や団体、メーカーの協力もお願いして、みんなが楽しめる盛りだくさんの行事も決まりました。

15日長近公銅像前での式典を皮切りに昨年も好評を得たカーニバルや、今年初めての交通安全自動車ラリー、ちょうちんなど同じ種類の品物を使って飾り物をつくる「思いつき」は、どんな名作・珍作がお目見えするか楽しみです。

城まつりの行事

- 15日 午前
 - ・式典＝金森長近公銅像前
 - ・交通安全自動車ラリー＝市内一円
 - ・大野吹奏楽連盟パレード
- 中、高校生の吹奏団3隊が、京福大野駅、越前大野駅、春日から市役所に向

けてパレードします。

- ・「思いつき審査会」
- 15日 午後
- ・カーニバル＝市街地目抜き通り
- 商店街、地区、婦人会など10数団体
- 16日 午前
- ・宝さがし＝大高校庭で発表
- ・交通安全カーパレード
- ・茶会＝柳廬社、「和教会」が中心です
- 16日 午後
- ・相撲大会＝市宮相撲場
- ・チビッコのど自慢＝市民会館
- 楽団演奏、曲太鼓もあります。
- ・おどり大会＝有終西小学校庭(夜)
- 15日～17日
- ・刀剣展示会＝越前大野城
- 大野の刀工作品、著名な刀剣を展示
- 15、16日は夜9時、17日は5時まで

＝出演・出場者募集＝

1. 交通安全<ファミリー>ラリー
 参加資格 大野市民で運転経験1年以上。
 車種 車種ナンバー4・5の乗用車、又はライトバン。
 チーム編成 2～4名
 参加台数 50台。参加料500円。
 出場者には、もれなく豪華賞品が当る。
2. チビッコのど自慢
 参加資格 市内の小学校6年生までのチビッコ
 応募方法 曲目は自由。楽譜をそえて所定の用紙で申込みのこと。
 出場人員 40名、多数の場合は予選を行なう。
 入賞 1～6位チビッコ賞・敢闘賞・全員に参加賞
 申込締切りは1・2とも8月5日まで。
 申込先は市役所商工観光課、商工会議所まで



ポスターは松井君が入選

募集していた城まつりのポスターは18点の応募があり、審査の結果、松井郁夫君(有中3年)がみごとに入選し採用されました(写真が松井君の作品)佳作は次の方々です。(敬称略)

安田 裕	(泉町)
松田輝雄	(中荒井)
酒田昭英	(春日1丁目)

夜でもスポーツを!

有中に夜間照明の設備

日曜日でも学校のグラウンドは行事でいっぱい。やりたくてもできない一般成人のスポーツを奨励し、体力を増進するため、有終中学校グラウンドに夜間照明の設備をして、8月上旬より活用していただくことになりました。

工費は100万円。7月10日に着工、近

く完成します。

市役所庁舎側に高さ13mのコンクリート柱3本を立て1KWを4灯、700

Wを12灯つけ、グラウンドの約半分が照明されることになり、ソフトボールやバレーボール等のスポーツはできるようになりました。使用できるのは、教育委員会が認めた体育団体やグループで、時間は午後6時から9時まで。使用3日前に体育課へ申請し許可を受けてください。

大野市が満15歳に

市政功労者を表彰

ことは大野市が誕生して満15周年。7月1日の市政記念日には市役所大会議室でおよそ200人の市民が出席して記念式典が挙行されました。この中で市の発展に貢献された7団体と個人36名が市長より表彰されました。

市長は「今日の発展は、市民の協力と支援の賜である。今後とも市民各位のご理解とご協力を得、市政の健全化につとめ、明るく豊かなまちづくりにまい進したい」と式辞を述べました。

表彰を受けられた方は次のとおりです。

◎地方自治 為沢一(日吉町)、桑野伊一(高砂町)、南正雄(田野)、野尻源(横枕)、中山利夫(元町)、安間政雄(春日2丁目)、林達也(下打波)、出村広吉(中瀬)、石田泰蔵(橋爪)

◎学事 篠島誠二(日吉町)、中村憲(七坂)、水口久子(泉町)、明石正子(泉町)山口房子(本町)、土肥純子(上藤座)、宮沢玉峰(明倫町)

◎文化 小山修一(森政領家)

◎社会教育 乾与三次郎(下打波)、中谷房尾(水落町)、花木きみ(城町)

◎社会事業 若瀬彦一(五条方)

◎民生 尾崎幸一(上野)、棟朝高(高島)、出村土松(中瀬)、堀山小太郎(唯野)、森谷はる丞(有明町)、川端梅次郎(明倫町)、田中儀三郎(高砂町)

◎保険衛生 阪谷母子愛育会(代表者砂田由美子)、小山母子愛育会(代表者上坂敦子)

◎消防 池田伍一(錦町)、藤田藤栄(南新在家)、山田太郎左エ門(木本)、新谷政

吉(東中)、岩本栄作(八町)

◎納税 銀座四丁目納税貯蓄組合(代表者佐野智波)、下中野納税貯蓄組合(代表者西田弘)、下丁納税組合(代表者桐林仁太郎)、横枕納税組合(代表者中谷松与)、中村町納税組合(代表者福田耕男)、山崎信次郎(本町)。



(表彰を受ける功労者)

◎職員 原田藤松(道路手)、松崎豊(高浦夫)。

県道大野・墨俣線を国道に

2つの道路昇格運動

大野を起点に西谷村温見を経、岐阜県墨俣町(岐阜市より約12Km)に通ずる主要地方道大野・墨俣線約100Kmを国道に昇格する運動を行なっています。

この道路は市を縦貫している国道157号線(全川・波早線)国道158号線と共に北陸地方と東海地方を結ぶ重要な幹線です。西谷村温見県境の前後、約3Kmが未だ未だのためにこの役割が果たせない状態ですが、県にはたらきかけの間の貫通の見通しは明るいようです。

また勝山市・西谷村と合同で既に陳情書も提出してありますが、更に今後は岐阜県を含めた関係15市町村で国道昇格期

スマイル

「地球を見たら」

大野の川はゴミが多かった。

アポロより
コーナー

成同盟会を近く結成、この実現のため、強力な運動を進めることになりました。

当市と中京経済圏を結ぶ最短動脈として林産資源の開発、真名川ダム建設による観光開発、過疎対策等、その効果は大きいだけにこの運動にかける期待もまた大いにあるべきです。

下鹿線を県道に

国道158号線の京福大野駅を起点として中野・庄林・太田・大矢戸を経て勝山市鹿谷町の県道安波賀・勝山線に至る市道下鹿線(約8Km)を県道に編入する運動も行なわれています。

7月8日、勝山、大野両市の市長と関係市議会議員や区長らおよそ40名が参加して、市道下鹿線県道編入促進期成同盟会設立総会が開催されました。

会長には大野市長、副会長には勝山市市長が当ることになり、県と関係機関にはたらきかけ、過疎対策や広域行政に重要な役割を果たすこの道路を、早期県道に編入するよう強力な運動をすすめることになりました。

絶えない川へのゴミ捨て

先月号で市民のご協力をお願いしましたので、いづらか川ゴミの量が少なくなったものの、まだまだ川へのゴミ捨てがあとを絶ちません。反対に毎日川ゴミをあげておられる感心な方もあります。この尊い善意を踏みにじるのは誰ですか？

いままでに3件ほどきびしく注意した例もありました。この問題は、市民みなさん方の「捨てない心がけ」しか解決の道はありません。

ぜひ週2回の収集を活用してください。

あなたが考え 実践する 新しいまちづくり運動を推進

誰しも「しあわせな生活」を望んでいる。そのためには自分は何を考え、行なうべきか、……こうした市民ひとりひとりの「しあわせ追求」の考えと、それを実践する輪をだんだん広げて、大野市のよりよき発展を図ろうと7月21日新しいまちづくり運動推進協議会が発足しました。

この会は、市・議会・農協・保健所・体協・各地区区長会・同婦人会等の代表者で構成されています。

会長には市長、副会長には市区長会長の桑野和夫さんと市婦人会連絡協議会長の吉田サキノさんが当ることになり、今後構成メンバーの同意を結集して、計画や調査、研究等の事業を行なうこの運動を推進することになり、このための予算50万円をあげています。

本運動の「まち」は「町部」のみをさ

すのではなく各地区・部落を意味しています。

数年前まで新生活運動は、結婚の簡素化、台所の改善や時間節約など関係の役所や上部団体の呼びかけによって普及・合脚化を行なってきましたが、新しいまちづくり運動は、市民ひとりひとりが健康で明るく豊かな生活環境をつくるにはどうしたらよいか「自らが考え実践する」ことから盛り上げていこうとする点で、大きな期待がかけられています。

家庭の日……8月17日

今月のテーマ

「祖先のご恩に感謝しよう、

大野地区が優勝

第12回市総合体育大会開催



(熱がはいつつな引き)

第12回大野市総合体育大会は、7月20日(球技)と27日(陸上・相撲)の2日間にわたって有終中学校グラウンドを主会場

として開催されました。市内8地区の対抗で、800余名の選手が参加して、バレーボール、卓球、

ソフトボール、陸上、相撲の5種目に技と力を競い合った結果、大野地区が35点を獲得、2年ぶり通算5度目の優勝をなしました。

2位は同じく35点をあげたが、上位入賞種目の少なかった下庄地区3位上庄地区(29.5点)以下富田小山、五箇、阪谷、乾側地区の順でした。

種目別では陸上は大野、バレーボールは下庄、卓球は大野、相撲は富田、ソフトボールは下庄地区がそれぞれ優勝し閉会式の席上、総合成績の1~3位まで、これら種目別優勝地区が表彰されました。

市報短信

◇お米の消費者学級開く◇

福井県・食糧事務所・県配給改営協会共催のお米の消費者学級が、7月9日市民会館で開催された。一般消費者、生活学校生ら70人が出席して、配給米の知識を深めるための科学的な実験や精米工場の見学、活発な話し合いが行なわれた。

(実験に見入る参加者)



◇パン食い競争などを楽しむ◇

第13回市身体障害者福祉大会は7月13日下庄小学校で開催。「市内の身障者の方が互いに手をつなぎ自立更生の道を歩まれるように……」と市長や来賓から祝辞があり、柏太一(本町)さんから表彰を受けた。午後にはスポーツ大会がありパン食い競争や走り幅とびなどで、約150人の参加者が愉快な1日を楽しんだ。(パン食い競争のひとこま)



◇富田地区が5連勝◇

第5回市民マラソン大会は、中学が下庄折り返しの5Km、高校、一般は福郷折返しの2Kmコースで120名が参加して行なわれた。中学団体では上庄が優勝、2位有終、3位尚徳。一般の部では富田地区が5連勝を飾り、2位上庄、3位は五箇。

◇三番通りが通行止め◇

三番通りが舗装の全面補修工事と融雪工事のため車両は通行止めになります。

期間 8月1日~10月20日まで
区間 京福駅前から七間通り交差点まで(大野土木事務所)

“夏の健康を守ろう”

1. ラジオ体操をやろう。
規則正しく夏をすごすためにも、健康保持のためにも大変効果的です。
2. 台所や調理施設をきれいにしよう。
夏は食中毒や伝染病の多い時期です。夏は新鮮なうちに食べ、ネズミ・ハエ・ゴキブリを徹底的に駆除して、台所や調理場の清潔保持につとめよう。
3. 栄養を摂取しよう。
暑さと生活の不規則は病気や夏バテ

の原因となります。規則的な生活に心がけ、栄養の組み合わせに注意しよう。

4. じゆうな睡眠をとろう。
夏は睡眠不足になりがちです。日射病や過労の防止に心がけ、子供には適度な昼寝をさせよう。

5. 伝染病を防ごう。
夏はセキリや日本脳炎等伝染病の発生しやすい時期です。発熱や下痢の時は、早めに医師の診断を受けよう。登山、海水浴に出かける場合は特に健康状態に注意しよう。

大野の歴史(完)

明るい大野市の将来

大野盆地は四方を山に囲まれ、九頭竜川も真名川も舟運の便なく、越前の中樞福井とは2本の道路を通ずるのみであった。明治中期まで、羽生街道には坂戸峠があって、曲がりくねって直が通れず、勝山街道も2か所の舟渡しは洪水のたびに人馬の交通を断ら、文化の交流を妨げ経済の発展が拘束されていた。このような環境の中に、独特

の大野人気が育てられたのである。江戸時代以前、大野藩はしばしば財政困難に陥り、庶民は重い年貢をとりたてられ苦難の生活にあえいだ。たびたび起った町方の大火災や、川の洪水による凶凶悪作が少なくなかった。豪雪による交通途絶も災難の一つであった。

封建時代には儉約と辛勞、勘忍と保守が美德であった。今日、時代の進歩と市民の粒々辛勞の努力精進によって明るく豊かな新しいまちづくりを目ざして、大野市は近代的な発展をづつつけている。

俳句全国大会のご案内

県内外の俳人が参加して俳句の全国大会が次のとおり行なわれます。広く一般の方、特に次代を担う高校生、初心者の方の参加を期待しています。ふるってご参加ください。

<趣旨> 過疎化の激しい市内宝慶寺部落の運命とその歴史の断絶を惜しみ、離郷の人々を励ます句を奉納する。あわせて「秘境奥越」の観光深化を目的とする。

とき 8月3日 8:30~14:10
ところ 宝慶寺本堂
内容 8:30 席題発表
9:50~10:50 講演 講師は作家・俳人多田裕計先生
選評者 県下各派の代表俳人数氏

身元不明死者をさがす 相談所を開設

身元のわからない変死者は全国で2万人、福井県でも100人余と非常にふえており、これらは身元のわからないまま無縁仏として葬られています。

警察では無縁仏の身元をさがし家族の苦悩をなくするため努力しています。

本年も特に8月中を身元不明死者の身元をさがす月間に指定し、全国手配書類、写真等を取りそろえて相談所を開設しています。ご家族、知人で行方不明の方がいましたらお気軽におこしください。(警察署)

文化祭の作品募集

11月1日~3日、市民会館で開催する文化祭展覧会の作品を募集しています。

1. 絵画・書・彫塑など
2. 演劇・古くから伝えられている歌・踊り・行事等の出演も望んでいます。

有中プール夜間開放

有終中学校プールを、次のように夜間一般開放しますからご利用ください。

期間 7月25日~8月18日
時間 午後6時~9時まで
整理料 大人30円・子供20円

小学生や幼稚園児は、必ず保護者が同伴し事故のないように注意してください。時間も8時までとなっております。

新成人の健康診断

とき 8月25日と28日
午前9時前~午後3時半
ところ 大野保健所(市役所横)
対象者 昭和24年1月1日~25年1月15日までに生まれた者
診断内容 レントゲン検査、血液検査、血圧測定、身長、体重など

通知もれの方は

百日せき・ジフテリア・破傷風の混合予防接種を7月末日~10月にかけて実施します。

初回の免疫(注射)を受けなければならないのは、43年5月1日~44年4月30日までに生まれた者。

追加免疫を受けなければならないのは42年5月1日~43年4月30日までに生まれた者。もし通知もれの場合は保険衛生課でお尋ねください。

はかりの定期検査

はかりの定期検査を次のとおり行ないます。取り引き又は証明に使用している方は必ず受けてください。

8月 18日 浄勝寺
19日~20日 商工会議所前
21日 市役所前

時間はいつでも午前10時~午後3時



- 水泳スポーツ教室 2~5日4~5時半 有終中・有終西・南小・下庄中・上庄中
- 3日 五箇地区民荒島登山
- 第1回少年ソフトボール大会 6日1時、7日9時より有中・有南
- 市民バスケットボール大会 8~10日午後5時~9時 有終中
- 小山地区体育大会 9日午前8時半~午後3時 小山小中
- 下庄地区総合体育大会 10日午前8時半~午後4時 下庄中
- 五箇地区民謡踊り大会・相撲大会 15日午後8時~ 下打波小
- 乾側地区ソフトボール大会 14日午前8時~午後4時 乾側小中
- 青少年水泳競技大会 17日午前9時~午後4時 有終中
- 小山地区少年ソフトボール大会 20日午前8時半~午後3時 小山小中
- 第21回県体相撲競技大会 24日午前9時~午後4時市営相撲場

電話のかけ方にご協力を

市内における電話のかかり具合は10%に2回ほどが、つながり通話となっております。「かかりやすく」するために次のことにご協力ください。

1. ベルが鳴ったらすぐに出る。
 2. ダイヤル途中で休まず正確に。5秒以上休むと切れてしまいます。
 3. お話中は2~3分待つてから。連続してダイヤルするのは骨折り損。通話時間の平均は2~3分です。
- 電話機の場所や、工場等の有る関係でベルの聞きにくい方は電報電話局へご相談ください。

TEL 6-1000 (無料)



昨年(昭和44年)は福井国体に加えて明治百年の年、当市にとっては越前大野の復興がなった歴史の年でもあった。▼昭和二十九年大野市制発足を記念して七月一日を「長近公まつり」として毎年市祭が続けられたが、昨年は八月のお盆を中心に「お城まつり」と銘うって行なわれた。その盛況はいまもなお心が踊るほどであったが、今年も旧盆に行なうと決めたことはまことに当を得たことだと思ふ。▲日本国中、お盆の行事は祖先の墓まいりに帰郷する人でありである。特に「いなか」の故郷をもつ大野人にとってはこの帰郷こそどんなにか楽しいものであろう。そしてそれらの人たちが含めた郷土人が「お城」を中心に集まるとしたら、まことに意欲深く、なつかしさもまたひとしお。盛夏の終末に近いこの時期は農村の秋の取り入れ前のひとときでもある。オラがお城まつりが年中行事ともなればなおさらである。▼お城まつりの内容についてはとやかくいうつもりはないが、出来れば伝統性のある郷土色豊かなものが残されればそれにこしたことはない。例えば郷土民謡・踊りの奉納や、神楽、曲太鼓の味もすばらしい。それに以前盛んに行なわれたハサクの相撲も、国体相撲開催地を記念して復活されれば申し分ない。市営相撲競技場が将来移転されることすれば断然お城の広場であつてほしいものだ。▼それらにも増して、亀山公園が毎年美しく、りっぴりになるよう市民のひとりひとりがしっかりと見守ることの方がより大事であるかも知れない。もはや亀山は大野だけの亀山ではない。越前大野城は今や広く県内外に認められている。活気ある大野、少なくとも過疎地化風潮を吹飛ばす緑濃き大野でありたい。